北区の部屋だより

2023年 12月 第172号

刊行物登録番号 4-2-135

編集発行：北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台1-2-5 TEL03-5993-1125 令和5年12月発行

北区こぼれ話 第172回

「惣司」って本当？！
―王子稲荷神社の話―

北区の岸町に所在する王子稲荷神社は、東国三十三ケ国の稲荷神社の惣司(『江戸名所記』等では関東稲荷明神の棟梁とあります)とされ、毎年大晦日に各地の稲荷神社から使いの狐が参拝に訪れるという伝承がありました。集まった狐たちはまず王子村にあった榎(装束榎)の下で衣装を整え、それから稲荷に参拝しました。「狐火会」とも呼ばれるこの不思議な現象を一目見ようと、大晦日の夜には大勢の江戸市民が王子の地を訪れていたといいます。現在では、この話を題材にした「王子狐の行列」祭りが大晦日の夜に盛大に催されているので、歴史好きではなくともこうした伝承をご存知の区民の方も多いのではないでしょうか。

さて、この話を知っている方にあえて聞きます。話の内容に疑問をもったことありませんか？王子稲荷神社が東国三十三ケ国の稲荷神社惣司って誰が決めたのか。そもそも誰にそんな権限があって、いつ、どんな経緯で王子稲荷神社を惣司にしたのか。何より王子稲荷神社が惣司って本当なのか、ということを。実はこのことについて幕府が直々に調査に乗り出したことがありました。

調査が行われた契機は、王子稲荷神社に掲げられた額の架け替えでした。それ以前から「惣司」の文字はあったものと思われますが、寛政3年(1791)の架け替えにおよんで、額の刻まれた「惣司」の文字が改めて問題になったのです。

『祠曹雑識』という寺社奉行所の記録によれば、寺社奉行松平右京亮(輝和)に呼び出された別当金輪寺は、縁起の絵巻(『若一王子縁起絵巻』)に「以下ノ画毎年十二月晦日ノ夜関東三十三ケ国ノ狐稲荷ノ社ヘ火ヲ燈シ来ル図ナリ、此松ハ同夜狐集リテ装束ストイフ故ニ衣装畠又ハ装束場トイフ」と下ケ札(※ここでは絵巻につけられている張り紙のこと)があることから、王子稲荷を「惣司」と認識してきたと回答します。そこで、この下ケ札が問題となるのですが、奉行所で調査してもいつ、誰が、どの段階で絵巻に下ケ札を貼ったのか判然としませんでした(「聢ト不相分」)。また、幕府が保持する絵巻の詞書のことでしょうか、「御本紙」には下ケ札がないことも確認され、「東国惣司」と称した濫觴(※始まりのこと)については全くわからなかったというのです。その結果、ちゃんと調べもせず過ごしてきた別当金輪寺は「不束」(※ここでは「不届」〈けしからぬこと〉と同意)と判断されるのですが、以前から称し続けてきたものであり、現在の住職だけ処罰するわけにはいかないとしてお咎めなしとしつつ、それでもこれまで稲荷で掲げてきた外陣の額や幟など「惣司」とあるものについては全て奉行所へ取り上げ、架け替えの額の文字については改めて奉行所へ届け出るようにと申し渡されるのでした。

このように記すと王子稲荷神社の「惣司」が否定されたようにもみえますが、その後に版行された様々な書物でも「惣司」と記すものが多く、例えば文化10年(1813)の序をもつ『遊歴雑記』初編にも「関八州の稲荷司とかや」と記しています。その意味では、実際のところはよくわからないものの、400年にわたって広く人々の間に定着し、そう信じられてきた、実態としての「惣司」だったといえるかも知れません。

【地域資料専門員 保垣孝幸】

北区の部屋･今月の展示 **「平成元年頃の北区～王子・十条地域～」**

写真：建設中の北とぴあ

■展示期間　　11月25日(土)～12月28日(木)
■展示場所　　「北区の部屋」企画展示コーナー

長く続いた昭和が終わり平成という時代に入った35年前。この頃を境に北区の景観も大きく様変わりしていきました。今月の展示では、平成元年頃にスポットを当て、かつての北区の王子・十条地域を見ていきたいと思います。

北区図書館活動区民の会　企画・運営　小学生向けワークショップ

「親子で探検！中央図書館ナイトツアー」開催のお知らせ

誰もいなくなった夜の図書館を大冒険。普段は何気なく利用しているこの場所は実は・・・。親子で探検！歴史の核心に迫る！！

【対　象】区内在住の小学生とその保護者（6年生優先、保護者同伴必須）
【日　程】令和6年1月7日（日）午後4時45分～7時
【場　所】中央図書館（3階ホール集合）
【定　員】12組（小学生1名・保護者1名の2人1組　応募者多数の場合、抽選）
【申込先】〒114-0033　北区十条台1-2-5　北区立中央図書館　図書係
TEL：03-5993-1125/FAX：03-5993-1044
【締　切】12月12日（火）必着

※往復はがきでのお申込みの方
往信用裏面にイベント名、郵便番号、住所、参加者全員の氏名（ふりがな）お子様の学年、年齢、電話番号、返信用表面に住所、代表者名を記入の上、お申込みください。
※FAXでのお申込み（自宅にFAXのある方のみ）の方
申込書は区内全図書館に置いてあります。ホームページからダウンロードもできます。

中央図書館刊行物・新刊本のご案内

「北区こぼれ話3」刊行しました！

このたび、北区に関する雑学や豆知識を紹介する「北区こぼれ話」の第3弾を刊行しました。この「北区の部屋だより」で連載中のコラム「北区こぼれ話」の第101回から150回までの50話に、おまけコラム3話を加えてまとめた冊子です。区内図書館でご覧いただけるほか、下記の場所で購入いただけます。ぜひ、手に取ってご覧ください。

詳　　細：B5判サイズ/全112頁
執　　筆：黒川徳男・保垣孝幸
編集・発行：北区中央図書館
書誌番号：B13320808

頒布場所：中央図書館・滝野川図書館・赤羽図書館
北区役所内区政資料室
頒布価格：200円(税込)

黒川地域資料専門員

保垣地域資料専門員

12月2日（土）開催予定の公開歴史講座「関東大震災から100年―検証北区の被災と復興―」は講師急病により中止となりました。お申込みの皆様に改めてお詫び申し上げます。